

○運営体制

運営

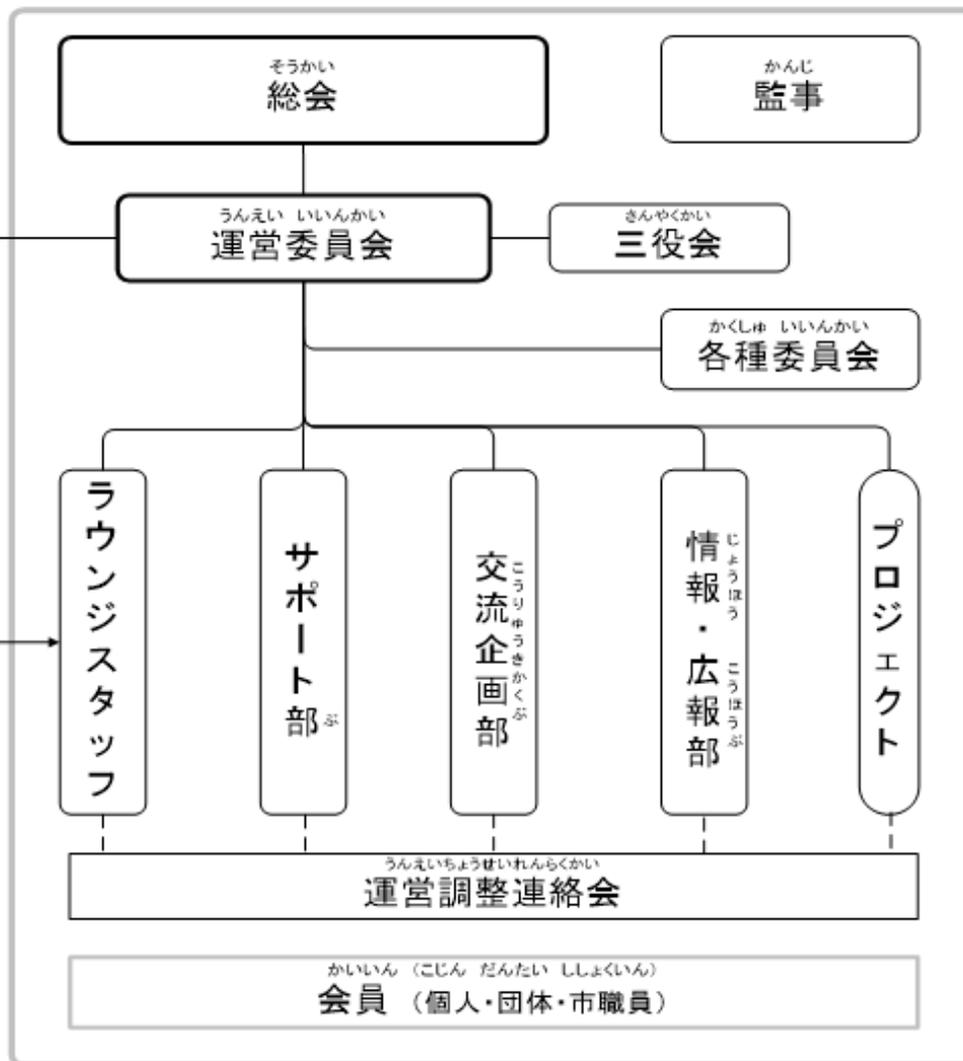
設置

相模原市



任用

さがみはら国際交流ラウンジ運営機構



○スタッフ

20名が在職

- ・一般スタッフ（9名）
窓口業務、運営機構の補助、通訳・翻訳依頼のコーディネート等
- ・PC担当スタッフ（2名）
ラウンジ内のPCやHPの保守、システムの構築
- ・言語スタッフ（9名）
通訳・通訳等 9言語対応

○年間利用者数（平成29年度実績）

- ・19,813人が利用（うち外国人8,605人）

○会員数（平成29年度末現在）

- ・個人会員 254人
- ・団体会員 53団体

○施設の維持管理費等（平成29年度実績）

千円単位は四捨五入。

- ・維持管理費 1,902万円
- ・事業運営費 312万円

ビルの賃借料	664万円
自転車駐車場	17万円
駐車場	79万円
会議室利用料	99万円

	図書館 視聴覚ライブラリー ○市民の「知の拠点」として、市民や地域に役立つ図書館。 ○視聴覚教育の振興を図る。	公民館 ○学習機会の提供、人と人がつながるための地域の拠点。	青少年学習センター ○青少年に交流と活動の場を提供し、青少年の健全な育成を図る。	国際交流ラウンジ ○外国人支援、また外国人を支援する団体の活動の場とする。	あさひ児童館 ○遊びを通して、児童の健康を増進し、豊かな情緒を育むために設置。
乳幼児 0～6歳程度。	【本に親しむ事業】 ・わらべうた会 ・おはなし会 など	【自主企画提案事業】 (親子対象)			【放課後子ども教室事業】 ・小中学生講座
青少年 小中学生及び高校生程度。	【学校支援・連携事業】 ・YA(ヤングアダルト)サービス など	【自主企画提案事業】 (青少年対象) 【青少年事業】 ・ゆめ教室(社会見学、工作教室など) ・子どもまつり	【体験学習】 ・プチロボ相模原大会、サイエンスフェスティバル ・中高生体感教室 【出会い・交流事業】 ・親子ふれあいの広場 ・あそびの学校	【外国人支援】 通訳・相談・防災・日本語教室 など 【国際交流】 イベント・国際理解授業・文化交流 など	
一般	【図書館と公民館の連携事業】 ・歴史講座 「小田原北条氏と小田原城のすべて」 ・子育て支援事業 「みて・さわって・よんで・あそぼう 布えほんひろば」 ・多文化サービス ・ボランティア養成 ・法律講座 ・シネマサロン など	【自主企画提案事業】 (一般対象) ・女性学級、高齢者学級(一般対象)	【自主的・主体的な事業】 ・yフェスティバル		地域のサークル、自治会等団体の専用利用
主な利用対象者	全年齢	全年齢	青少年 おおむね6歳から30歳		全年齢

公民館まつり
全年齢対象



大野北地区 防災訓練

防災

地域

- ・外国人と話す良い機会になった

外国人は地震に備えるという概念がないため、勉強している様子

- ・外国人が増え、指導者が足りない

支援

日本語教室





見て聞いてためしてワールド
～世界のクリスマス～

交流

・もっと広くて大きな部屋で
イベントを開催したい。

世界の料理教室

交流



国際交流フェスティバル

地域

交流



・フェスティバルを通じて、
多くの人にラウンジを知って
もらいたい。

・近所に外国人が住んでいるから、
教えてあげよう。



事務スペース



会議室

